



Q1 会社の強みは何ですか？

A1 3D CAD、iCADによる設計、電子デバイス製造装置の知見、一貫製作、小型から大型装置対応、中国での事業展開です。

Q2 展示会での反応は？

A2 デモ機稼働によるアピールは注目度が抜群です。名刺交換をさせていただく数も違いますし、その後の商談もスムーズに進みました。

営業チームチーフ
只野 雅頭 氏

《 信条 》
会社と製品にプライドを持つ



自動機や検査装置などを
設計から設置まで一貫製作

株式会社ソーリンクは、モバイル端末、デジタルカメラ、コピー機などの電子部品製造における各種自動機、省力化、検査装置などの設計製作を行う企業だ。特に電子デバイス製造装置の知見が高く、小型から大型装置まで顧客の要望をフルオーダーで製作。また、設計から設置に至るまでの一貫製作体制を整えるなど、その多彩な強みは取引先からの厚い信頼にも結び付いている。近年では中国でも事業を展開しており、高精度部品や架台、ベースの製作を行っている。

難易度の高い作業に応える
2機のデモ自動機を製作

「人が行うことができない難易度の高い作業法の確立や、製品の品質向上とその安定、生産数の向上を図りたいという声が近年高まっ

FILE.11

精緻な自動機で東北の製造業を強く

てきています」と語るのは同社営業チームチーフの只野雅頭氏。

同社ではそうした製造現場からのニーズに応えるため、画像センサーとサーボモーターを活用した高精度位置決め技術を付加した自動デモ機の開発に着手した。

開発したのは精密ゴムやポリイミドシール、SDカードシールなどを連続して貼り重ねていく『貼付装置』と、高速で円弧運動を行って検体をシャレード等に自動で塗り付けていく『塗布装置』。いずれも同社の



後工程における装置の受注にも結び付いています」と只野氏。トータルな製造装置としての拡販も順調で、新規顧客獲得に向けてさらに提案を続けていく。

ノウハウと提案力を生かし
新分野の顧客獲得を目指す

今後は電子デバイス製造装置の開発・製造で培ったノウハウを生かし、新分野への進出を目指したいと只野氏。その一つに掲げるのが自動運転等で注目が集まる自動車業界への参入だ。

「お客様の要望に対して、リアルタイムで応えられる提案力も当社の強みです。幅広い視野を持って様々なニーズを拾い上げていきたいですね」。



 株式会社ソーリンク

代表取締役 / 桐山 秀造

所在地 / 宮城県黒川郡大和町テクノヒルズ31

T E L / 022-347-3611

【24年度補正】
画像センサーとサーボモータを使用する
高精度位置決め技術を付加した『貼付装置』・『塗布装置』の拡販

事業テーマ

強みを生かし、良いものを早く提供する仕組みづくりとその開発に注力する同社。世界で勝つグローバルなものづくり会社を支援していく。



コア装置に付随する
装置の受注にも成功

同社では顧客の前でのデモンストラーションや、スロー映像を用いてアピールに務めたほか、展示会にも積極的に参加。顧客の反応もよく、『貼付装置』は電子デバイス分野へ、『塗布装置』は医療・バイオ関連への販売に結び付けている。

「コアとなる貼付・塗布装置の前

コア技術を搭載しており、このデモ機を用いて技術力の高さをアピールした。

